		2021.11.0
第1章	色のユニバーサルデザイン	
	1-1 ユニバーサルデザイン	ユニバーサルデザインとは
		ユニバーサルデザインの考え方
		ユニバーサルデザインの7原則
		ユニバーサルデザインに関するほかの用語
	1-2 色のユニバーサルデザイン	色のはたらき
	1-3 視覚情報にかかわるユニバーサルデザイン	2 1.0.350
₩a≠	色が見えるしくみ	
第2章		
	2-1 色とは何か	
	2-2 光とは何か	
	2-3 色の見え方の特性 	光源色と物体色
		分光反射(透過)率曲線
	2-4 色を見るしくみ	
	2-5 色覚説	
	2-6 色覚の多様性	
第3章	色の表し方	·
	3-1 色の三属性	
	31 33 33 3	明度
	2.2 (44011.) (2000)	彩度
	3-2 色相とトーン (PCCS)	
	3-3 色名	
第4章	色覚のタイプによる色の見え方	
	4-1 色覚の分類	
	4-2 色覚異常の人が混同しやすい色	1型と2型の色の見え
		色相環で表した混同しやすい色
		色度図上に示した混同しやすい色の軌跡(混同色線)
		物体と光における色の区別しやすさの違い
	4-3 色の誤認	色覚タイプと色名呼称
	4-2 CO2460	
		色誤認の傾向
		色誤認が起こりやすい条件
		色誤認と経験
	4-4 色覚の遺伝	
	4-5 色覚検査法	
	4-6 不都合を感じる日常事例	色を区別しにくいことで起こりやすい事例
		進学・就職の制限
		子どもへの配慮
第5章	高齢者の見え方	<del>_</del>
	5-1 加齢による見え方の変化	高齢者の視覚特性への配慮
	3-1 加州門による元人ノリの支孔	
		加齢による視機能への影響
	5-2 高齢者の見え方の特徴	色の弁別機能
		まぶしさとコントラスト感
	5-3 加齢にともなう眼疾病患者の見え	
	5-4 高齢者やロービジョンへの配慮	
第6章	色のUDの進め方	
	6-1 色の機能的な役割	
	6-2 色のUDを進める手順	
	6-3 チェックの方法	<u> </u>
	6-4 設計と修正のポイント	1.多くの人が区別しやすい色を用いる
	· BRICEPEON [7]	
		2.明度差をつける
		3.色名を付記する
		4.色以外の要素を活用する
		色のユニバーサルデザイン改善事例
資料	色を数値で表す方法	マンセル表色系
		XYZ 表色系と色度図
	色覚タイプによる色名呼称の傾向	
	光における色の識別と同定について	
	見分けにくい色をチェックするそのほかの方法	マンセル表色系による混同色カラーチャート
	20,2,1, - 1, - 1, - 1, - 1, - 1, - 1, - 1,	2
	混同色一瞥	
	混同色一覧 PCCSによる確認ツールを使う方法	

参考文献 索引